

平成26年度指定管理者評価結果

評価対象期間	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	施設所管課	生涯学習課
施設名	夢広場はるひ（清須市立図書館・清須市はるひ美術館・はるひ夢の森公園）		
指定管理者	中日新聞・TRC・名古屋三越グループ共同事業体		
指定期間	平成24年4月1日から平成27年3月31日		

評価結果

評価項目	評価結果	評価、改善すべき点等
1. 施設サービスの実施体制	A	図書館、美術館、公園共に事業計画書等のとおり、適正に人員配置がされている。また、利用料金徴収、業務日誌、業務報告書などについても適切に管理・報告がされている。危機管理に関しては、消防署職員に依頼し、消火訓練、避難訓練など各種訓練を実施すると共にAED講習などを行っている。
2. 市民サービスの内容や水準	A	利用者対応については公平かつ適切に実施されている。図書館においては、学習席として利用者が使いやすいように2階閲覧席に二部入替制・申込制を導入するなど考慮した。利用案内については、ホームページの更新を適宜行うと共にチラシなどで周知している。環境への配慮については、利用者に不快がないよう配慮しながらも省エネルギーに努め、図書館においては省エネ対策として簾の設置を行うなど工夫を凝らしている。また、利用者に駐車場の場所が分かりやすいように案内看板の作成を行うなど配慮がみられる。苦情や要望などに対して迅速に対応し、要望については、良いと思われる内容については取入れる柔軟性もみられる。
3. 施設の収入支出の状況	A	美術館の観覧料の減収があったが、指定管理者グループ共同事業体の中で補てんしているため、問題はないと捉えている。
総合評価	A	<p>利用については、図書館は、昨年度と比較すると入館者数は減少しているものの貸出し点数は増加となった。美術館については、来館者数、観覧料とも減少しているが、昨年度に引き続き清須ゆかりの作家の展示や郷土の作家に着目した収蔵作品展の開催を実施し、親しみやすい美術館運営に取り組んでいる。公園においては、イベント活動を展開し幅広い利用に努めている。図書館では、企画展示の工夫や新規コーナーの設置を行うなど市民サービスに対応できているため全体として評価できる。</p> <p>平成27年度からは、指定期間が5年間と延長されるため、長期的な展望による企画案など一層の事業展開を期待する。</p>

S = 優良、A = 良好、B = 課題含、C = 要改善

参考統計

○図書館関係

（各年3月末現在）

	年度	利用者数	貸出人数	貸出冊数
図書館	24	142,602 人	41,314 人	174,732 冊
	25	182,136 人	46,361 人	203,524 冊
	26	178,223 人	46,528 人	206,288 冊

※平成24年度は7月7日開館

○美術館関係

	年度	来館者数	有料観覧者数	観覧料等収入額
美術館	24	20,305 人 (うち特別展 12,633 人)	11,800 人 (うち特別展 9,877 人)	6,542,850 円 (うち特別展 5,455,000 円)
	25	17,532 人 (うち特別展 10,184 人)	7,113 人 (うち特別展 5,228 人)	4,513,742 円 (うち特別展 3,807,930 円)
	26	15,163 人 (うち特別展 6,240 人)	5,637 人 (うち特別展 3,201 人)	3,079,447 円 (うち特別展 2,352,895 円)
公園	24	—	—	486,680 円
	25	—	—	594,893 円
	26	—	—	649,300 円